

猪苗代高等学校 進路だより

令和2年6月29日（月）発行

授業や部活動が再開して、やっといつもの学校生活が戻ってきたかとおぼたの間もつかの間。気が付けば、求人票公開・期末考査までもうすぐとなりました。もちろん3年生は自分のやるべき事、知っておくべき事を把握できていますよね？

この時期からは、もう「まだ高校生だから・・・」は通用しません。「もう大人にならないといけない」のです。自分で何が、何時までに、どの位必要なのかを考え、相談が必要なことは早めにし、スタートで後れを取らないようにしましょう。

◆求人票受付開始

7月1日から、求人票が解禁されます。勤務時間や賃金だけでなく、通勤事情や距離、福利厚生（手当や保険等）などにも目を向け、各条件から十分に検討しましょう。詳しい見方は、「進路の手引き」P27～に記載しています。求人票の他、企業のホームページや先輩方の受験報告書にも目を通すとよいでしょう。

◆期末考査

7月2日木曜日から期末考査が始まります。テスト勉強は順調ですか？分からないところは早めに誰かに聞いて分かるようにしましょう。また、成績は考査の点数だけでは決まりません。提出物はきちんと出していますか？ほとんどの教科でテスト後に出す提出物があるはずです。しっかりと済ませておきましょう。

3年生は今回の成績までが進路に影響します。必死で勉強するように！

◆ふくしま創生人財育成事業

「社会人としての心構え」：全学年

7月9日木曜日6校時に本校卒業生である小檜山海斗君、藤田麻衣さんが講師となって「社会人としての心構え」をテーマに講話をしてくださいました。高校時代の経験や進路に向けて努力したこと、社会に出て働くうえで必要なスキルなど、皆さんがこれから進路について考えるうえでとても大切な話をしてくれます。講話をただ聞くだけでなく、自分のことに置き換えて考え、今やるべきことは何なのか見つめ直すきっかけにしましょう。

◆3年生外部模試

7月11日土曜日に進路別の外部模試を行います。これが高校生活最後の模試です。自分の強み・弱みを知り、今後の勉強に活かしましょう。（今更あり得ないことですが、絶対に遅刻・無断欠席のないように！やむを得ない場合は早めに担任の先生に連絡をすること。）

◆ふくしま創生人財育成事業 振り返り

「地元企業人による課題探求型ワークショップ①」：1学年

6月3日水曜日5・6校時に有限会社 吾妻食品 代表取締役 佐藤弘一様 村尾碧様、土津神社 禰宜 宮澤重嗣様を講師としてお招きし、「地元猪苗代町について理解を深める」をテーマに講話をして頂きました。当日は、「猪苗代町の問題点」や「猪苗代町がこうだったらいいな」ということについて一人ひとり考え、意見を述べることができました。今後の「地域探究」や「総合的な探究の時間」の学習につなげていきましょう。



「大学教授による模擬授業」：2・3年

6月11日木曜日6校時に公立大学法人会津大学短期大学部 准教授 青木孝弘様を講師としてお招きし、「地域を住みよく変えるために～新しい地域づくりの手法を学ぶ～」をテーマに講話をして頂きました。当日は、「地域が抱える課題」や「無駄をなくしてスクラムを組んで物事に取り組むこと」、「どうせできないではなく、きっとできるとマインドセット（心構え）をし、目標に向かって前進することが重要であること」を学びました。今回の講話のテーマでもあった「地域活性化のためにできること」について考え、仲間とスクラムを組んで取り組んでいきましょう。これまではやる前から諦めたり、もう無理だとすぐに投げ出したりしていたことがあるはずです。これからは、「きっとできる」の精神で目標をもって突き進んでいこう。

